

主な取り組み

産業・雇用の全力確保と未来発展

※現在、京丹後市では商工業の総合的な振興及び企業立地の推進に関する「京丹後市商工業総合振興条例（仮称）」及び「京丹後市新経済戦略」の策定に向けた検討を行っており、抜本的な取り組み推進への準備を進めています。

新規 **インバウンド推進専門委員の設置【商工費】138万円**
(商工観光部 観光振興課)

外国人旅行客の増加を図るため、インバウンドの専門知識を有する「インバウンド推進専門委員」(1人)を設置し、アジア地域からの誘客に取り組めます。



京丹後市で開催された ASEAN 観光連盟総会

新規 **(仮称)「観光情報センター」の設置【総務費】947万円**
(企画総務部 企画政策課)

京丹後市のあらゆる観光情報を把握し、観光客に発信していくための拠点として、網野駅構内に(仮称)「観光情報センター」を設置し、ワンストップ窓口として充実させることにより、「おもてなし」の向上を図ります。

また、送迎バス乗降所までのアプローチの増設及びトイレの改修を実施し、網野駅の機能の向上を図ります。



(仮称)「観光情報センター」を設置する網野駅

拡充 **観光振興計画の推進【商工費】48万円**
(商工観光部 観光振興課)

「観光立市」の実現に向けた、平成 25 年度から 5 か年の観光振興の指針となる「第 2 次京丹後市観光振興計画」の実施を推進するため、アクションプランを実施するため、京丹後市観光立市推進会議を開催します。また、観光振興及び地域の活性化について専門的な助言を得るため、新たに政策企画委員(1人)を配置します。

京丹後市観光振興計画

観光立市の推進を図るため、京丹後市観光立市推進条例第 8 条の定めるところにより策定したものです。

新規 **フィルムコミッションの推進【商工費】153万円**
(商工観光部 観光振興課)

映像化による本市の全国的な知名度向上やイメージアップ、そこから繋がる観光誘客や交流人口の増加、ロケ隊による経済効果、また市民参加による地域の活性化が見込まれるフィルムコミッションを推進します。



丹後町後ヶ浜での映画撮影風景

新規 **「地域ブランドプロモーション」による情報発信【商工費】18万円**
(商工観光部 商工振興課)

地域ブランド連携協議会(平成 24 年 11 月設立)による、東京の TIC TOKYO を活用した地域ブランドプロモーション情報発信事業に参加し、イベント開催や動画放映などにより、京丹後ブランドの魅力首都圏から全国及び外国人観光客に発信します。



TIC TOKYO

TIC TOKYO (Tourist Information Center Tokyo)
東京丸の内にある JNTO(日本政府観光局)指定、東京都認定の観光インフォメーションセンター。

拡充 **企業立地推進専門委員の設置【商工費】92万円**
(商工観光部 商工振興課)

地域経済の活性化を図るため、専門的ノウハウを持つ民間人材を「企業立地推進専門委員」として起用し、市外からの企業誘致と市内工場等の新増設への支援を進めています。



主な取り組み

特色や魅力を活かした未来づくり

新規 **「再生可能エネルギー導入促進会議」の設置【衛生費】217万円**
(農林水産環境部 環境バイオマス推進課)

地球環境の保全に貢献するとともに、地域資源を活用した豊かで自立した持続可能な地域社会の形成を図るため、「再生可能エネルギー導入促進会議」を設置します。

会議では再生可能エネルギーの導入促進に関するさまざまな環境整備を行うとともに、市民や事業者からの再生可能エネルギー導入モデル事業の提案などを受け付け、事業化の妥当性や事業の公益性などの評価を行うほか、事業化のために必要な専門家派遣などのハンズオン支援も行います。



再生可能エネルギーの固定価格買取制度
太陽光、風力、中小水力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーで発電された電気を、その地域の電力会社が一定価格で買い取ることを国が約束した制度です。買取の対象となる設備は、国が定める要件を満たす設備となっています。

拡充 **丹後建国 1300 年記念事業【総務費】834万円**
(企画総務部 企画政策課)

3市2町(京丹後市、舞鶴市、宮津市、与謝野町、伊根町)の実行委員会により、丹後建国 1300 年記念事業を推進していくとともに、市の実施事業として、観光誘客や地域の魅力づくりに資する事業、市民の方が歴史を学ぶシンポジウム、記念展示等を実施します。



網野銚子山古墳

丹後建国 1300 年

和銅 6 年(713 年)に、丹波国 11 郡から、その北部に位置する加佐郡、与謝郡、丹波郡(現中郡)、竹野郡、熊野郡の 5 郡を割いて、丹後国がおかれました。丹後という地名が初めて歴史に出てきてから 1300 年を迎えます。

新規 **(仮称)「生ごみ資源化・ゼロエミッション推進検討委員会」の設置【衛生費】20万円**
(農林水産環境部 環境バイオマス推進課)

市では、家庭生ごみ分別収集をモデル的に行いつつ、循環型社会構築を推進する取り組みの一環として、生ごみ資源化を全市的に展開することを視野に入れ、ひいては無駄な生ごみがゼロに近づくような具体的方策を検討するため、生ごみ排出者や資源化業者、資源活用者などで構成する(仮称)「生ごみ資源化・ゼロエミッション推進検討委員会」を設置します。



正しい分別が資源化の第一歩

ゼロエミッション
廃棄物を出さないこと。ある企業・産業で排出される廃棄物を別の企業・産業の原料として使うなどして、トータルで廃棄物をゼロにしようというもの。

新規 **花いっぱい運動の推進【総務費】20万円**
(企画総務部 企画政策課)

本市の豊かな自然環境を活用した観光振興への共鳴を図り、地域の活性化を目的に、市内の河川沿いに木や花を植樹・植栽することを検討するとともに、市民に対するセミナーの実施などの啓発事業を実施し、花いっぱい運動を推進します。



水辺公園やさか野付近の様子